

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		予防と健康		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	301
担 当 教 員		荒木将平 他 外部講師	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院、介護老人保健施設に勤務経験あり。臨床実習指導者の経験もある。			
《授業科目における学習内容》							
地域住民とのかかわりを通じて、地域住民の健康増進や介護予防の実態を知る。加えて、コミュニケーション能力を養う。							
《成績評価の方法と基準》							
出席状況、出席態度、課題提出状況で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
適宜資料を配布する							
《授業外における学習方法》							
日ごろの生活を通じて、地域に関心をもちどのような人々が生活しているか観察する。							
《履修に当たっての留意点》							
日頃からメディアなどの情報に関心を持つ							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式		地域とは何か、近年の地域課題を述べることができる		配布資料	特になし	
			少子高齢化における地域課題について講義する グループで実際の地域課題や取り組み事例を調べてみる				
第2回	演習形式		出雲市における高齢者対策について調べまとめることができる		配布資料	課題の自己学習、グループワーク	
			グループで出雲市における高齢者対策について調べ共有する				
第3回	演習形式		出雲市における高齢者対策について調べまとめることができる		配布資料	課題の自己学習、グループワーク	
			グループで出雲市における高齢者対策について調べ共有する				
第4回	演習形式		出雲市における高齢者対策について調べまとめることができる		配布資料	課題の自己学習、グループワーク	
			グループで出雲市における高齢者対策について調べ共有する				
第5回	演習形式		コミュニティセンターの機能について調べまとめることができる		配布資料	課題の自己学習、グループワーク	
			グループで出雲市のコミュニティセンターについて調べ共有する				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	実際のコミュニティセンターの役割や働き方を学ぶ	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	実際に働いている外部講師に話を聞く		
第7回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	参加者と適切なコミュニケーションが取れる 参加者が関わる悩み等から健康に関するニーズを聴取する	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	介護予防事業に参加に向けた準備をする		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	フィールドワークを振り返り、改善点を見出せる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	個人やグループでフィールドワークを振り返り、関わり方等の改善について話し合う		
第9回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	参加者と適切なコミュニケーションが取れる 参加者が関わる悩み等から健康に関するニーズを聴取する	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	介護予防事業に参加		
第10回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	参加者と適切なコミュニケーションが取れる 参加者が関わる悩み等から健康に関するニーズを聴取する	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	介護予防事業に参加		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	フィールドワークを振り返り、改善点を見出せる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	個人やグループでフィールドワークを振り返り、関わり方等の改善について話し合う、次回に向けてのプログラムの準備を行う		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	フィールドワークを振り返り、改善点を見出せる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	個人やグループでフィールドワークを振り返り、関わり方等の改善について話し合う、次回に向けてのプログラムの準備を行う		
第13回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	参加者と適切なコミュニケーションが取れる 準備してきたプログラムを提供できる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	フィールドワーク 介護予防事業に参加する		
第14回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	参加者と適切なコミュニケーションが取れる 準備してきたプログラムを提供できる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	フィールドワーク 介護予防事業に参加する		
第15回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	全体と通じて学んだことをまとめることができる	配布資料	課題の自己学習、グループワーク
		各コマにおける授業予定	振り返りとまとめ		